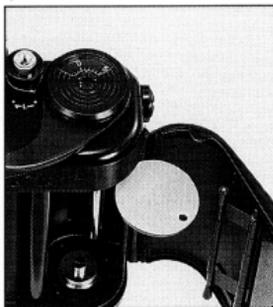


3

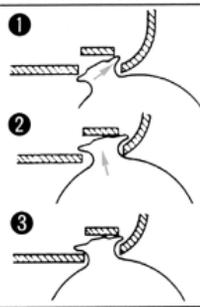


3. カウンター作動盤を押さえたまま裏ぶたを閉じます。巻き上げレバーをいっぱいに戻すとシャッターがセットされます。

1



2



B) 裏ぶたを開いたまま切りたいとき：

- 一旦、A) の方法でシャッターをセットします。
- 裏ぶたを開け、写真のように、巻き上げレバー下の溝に付属のシャッター作動板の先を差し込むと、裏ぶたを開いたまま空シャッターを切ることができます。

A) の方法では、シャッターを切った後、裏ぶたを開けると空シャッターが切れなくなります。

●カウンターローラーやシャッター幕などには、絶対に触れないでください。シャッター機構等の故障の原因となります。

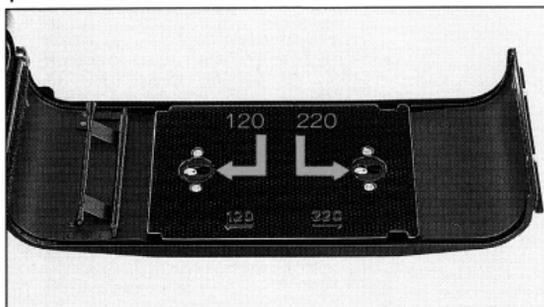
11

フィルムの入れ方

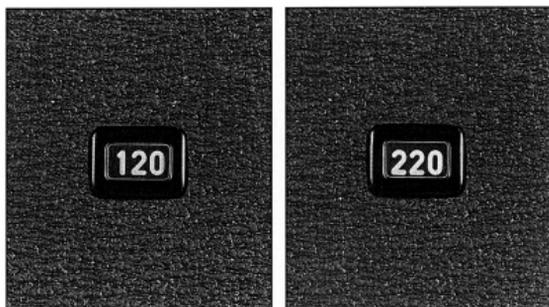
【一通り基本操作を読んでから入れましょう。】

120/220の切り替え

1



6 7は、120タイプ〔10枚撮り〕あるいは220タイプ〔20枚撮り〕のどちらのロールフィルムも裏ぶたの交換なしに使用できますが、使用フィルムに合わせて次の2つの切り替えが必要です。フィルムを入れる前に必ず確認してください。



1. 圧板のセット

裏ぶたのフィルム表示窓に見える120、あるいは220の数字は使用フィルムの種類を表します。写真のように、裏ぶたの圧板を押しながら左右に動かしてセットしてください。

- フィルムの厚さの違い〔120タイプは裏紙つき、220タイプはなし〕に対応するための切り替えです。圧板のセットを間違えると、巻き上げが重くなったり、ピントのズレが生じます。

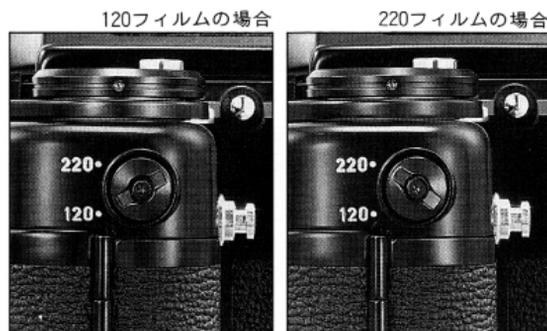
13

2



2. 枚数切り替えダイヤルのセット

巻き上げレバーの横にある枚数切り替えダイヤルを硬貨などで回し、使用フィルムに合わせて、撮影可能枚数をセットします。〔120タイプは10枚、220タイプは20枚〕



- 誤ってセットし、最後まで直さなかった場合はフィルムの途中までしか撮影できなかったり、撮影したつもりでも実際には後半撮れていなかったりということになります。

誤ってセットしてしまった場合でも、9枚目までに合わせ直せば本来の枚数の撮影ができます。それ以後に合わせ直すと故障の原因になります。120タイプの6枚撮り用フィルム〔6 7では5枚撮影可能〕を使用した場合は、5枚撮影した後10枚目まで空シャッターを切って取り出してください。

14

フィルムの入れ方

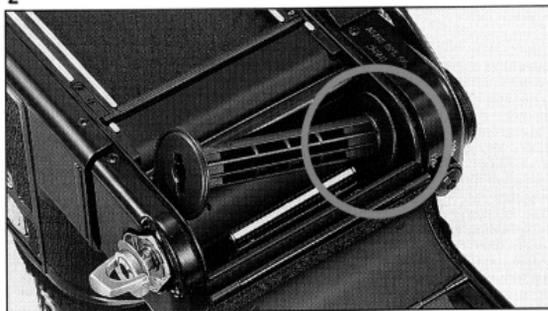
1



フィルムを正しく入れないと、巻き太りやタケノコ状になり、巻き上げができなくなることがあります。つぎの手順に従って正しくフィルムを入れてください。

- フィルム傷の原因になりますので、圧板は常にきれいにしておいてください。ごみや汚れが付いたときは、きれいな布で拭いてください。
- フィルムの出し入れは直射日光の当たらない所で行ってください。

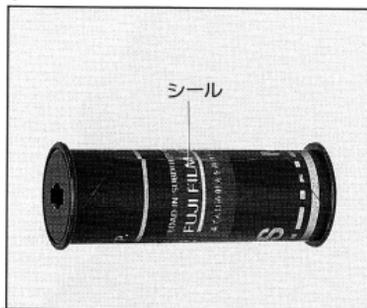
2



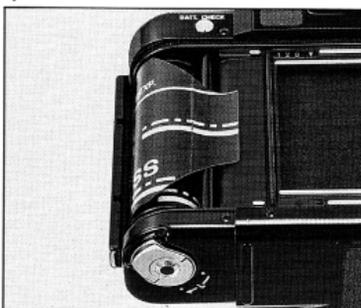
1. 裏ぶた開放レバーを引いて、裏ぶたを開けます。
2. 空のスプールを巻き上げレバー側のフィルム室に入れます。スプール受けのクランクを左に回して引き出し、スプール上部の軸受け穴をカメラの巻き取り軸の爪に合わせて差し込みます。スプール受けを押し込んで、クランクを右に回して収納します。

15

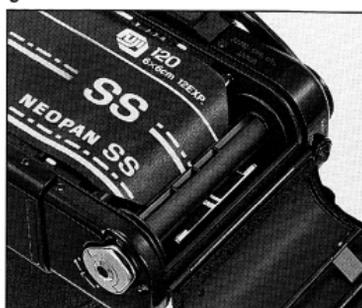
3



4



5



3. フィルムを止めてある中央のシールを取り外します。〔シールの残りが無いように取ってください。〕
4. シャッターダイヤル側のスプール受けを引き出し、空スプールと同様にフィルムを入れます。
5. 巻き上げレバーを少し回して空スプールの溝を上向きにします。フィルムのリーダーペーパーを引き出して、先端部を溝に差し込んでください。

- シャッター幕に触らないでください。故障の原因になることがあります。

- 空スプールの反対側の溝から飛び出た先端部がスプールに巻きつくように指で押さえながらしっかり巻いてください。フィルムのゆるみ、太巻きの原因になることがあります。

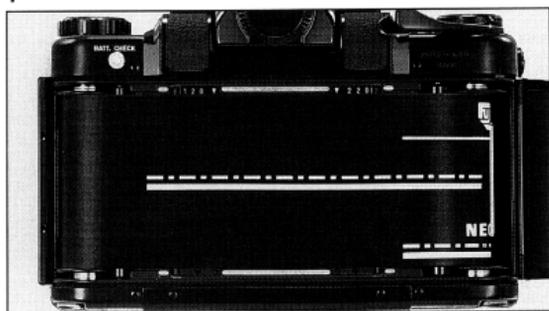
16

6



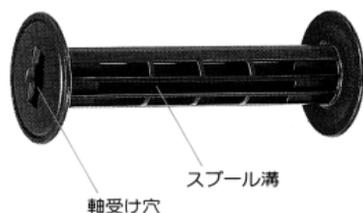
6. スプール溝に差し込んだリーダーペーパーを指で押さえながら、巻き上げレバーで1回巻きます。

7



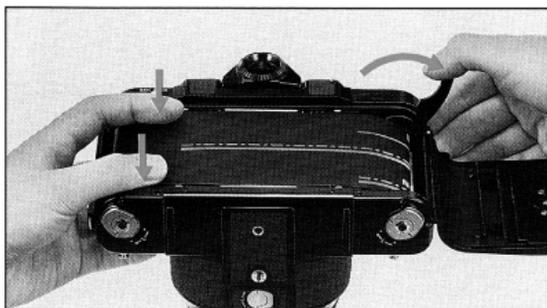
7. リーダーペーパーの両端がスピールのつばの間に正しく、真っすぐ巻かれていることを確認してください。曲っている場合は、やり直してください。

● 巻き取り側のスピールを逆転させないでください。故障の原因になります。



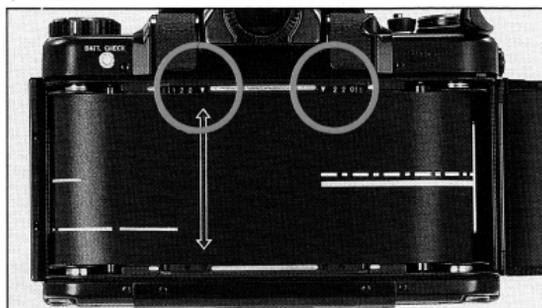
17

8



8. フィルムがたるまないように、フィルムを左手で軽く押さえながら巻き上げ、リーダーペーパーをスピール軸に固く巻きつけます。

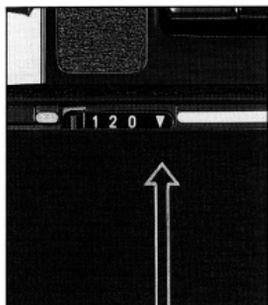
9



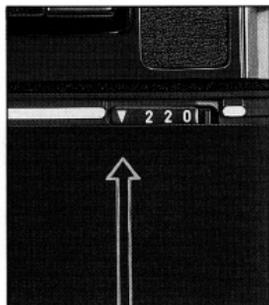
9. 何回か巻き上げを繰り返すとリーダーペーパーの矢印〔スタートマーク〕が出てきます。写真のように、120タイプでは120のマーク、220タイプでは、220のマークと矢印を合わせて巻き上げを止めます。

18

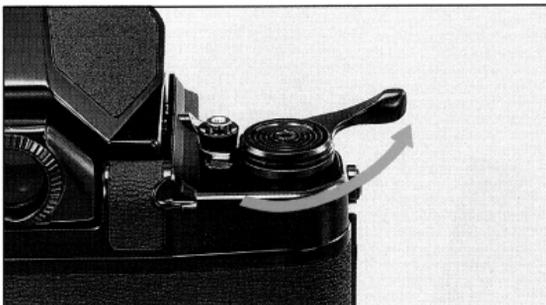
120フィルムの場合



220フィルムの場合



10



10. 裏ぶたを閉じ、フィルムカウンターが1枚目をさしてシャッターがセットされるまで巻き上げを繰り返します。フィルムカウンターは1回巻き上げる毎に1目盛り進み、撮影枚数を表示します。

- スタートマークを正しく合わせないと、フィルムの規定枚数が撮れないことがあります。
- フィルムによっては、スタートマークの前に点線が現われる事があります。スタートマークと間違えないようにご注意ください。

19

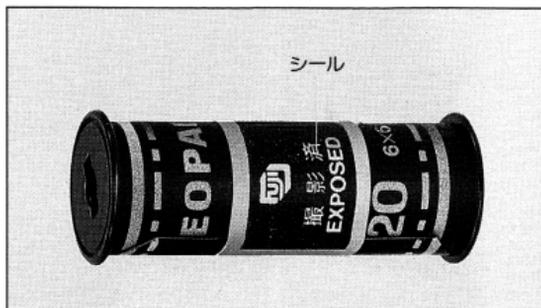
フィルムの取り出し方



120タイプで10枚、220タイプで20枚撮影した後は、巻き上げてもシャッターがセットされません。さらに数回巻き上げると、完全に巻き取りが終了し、手応えが急に軽くなります。

裏ぶたを開け、巻き取り側のスプールの上側のつばを軽く押しながらスプール受けを引きだし、フィルムの巻きがゆるまないように注意して取り出してください。リーダーペーパーの端を内側に折り、シールで止めます。

シール



- フィルムは、慎重に取り扱ってください。フィルムの巻きがゆるむと、かぶりが生じる事があります。逆に、過度の巻き締めは、フィルムに傷を付ける事があります。
- 撮影中に巻き上げが極端に重くなった時は、無理に巻き上げないで最寄りのサービスセンターへお持ちください。無理に巻き上げると故障の原因になることがあります。

20